

H30 年度 第 2 回西胆振保健医療福祉圏域連携推進会議

H30 年度 第 3 回西胆振医療構想調整会議 議事録

日 時 平成 31 年 3 月 13 日 (水) 18:30~20:00

場 所 北海道胆振総合振興局 会議室 AB

出席者 別添「出席者名簿」のとおり

- 議 題
- 1 各専門部会からの報告事項について
  - 2 西胆振圏域健康づくり事業行動計画の策定について
  - 3 地域医療構想推進シートの更新について
  - 4 西胆振医療構想の今後の対応方針について
  - 5 地域医療構想の進め方を踏まえた医療機関の開設等の許可申請への対応について

議 事

- (1) 議 題 1 各専門部会からの報告事項について

【がん専門部会】

ア 資料 1 に基づいて説明 (開田部会長)

イ 質疑応答 (有・無)

【脳卒中専門部会】

ア 資料 2 に基づいて説明 (小浜部会長)

イ 質疑応答 (有・無)

連携推進会議委員)

- 介護予防のために、今後は、具体的にどのような事業に取り組んでいくのか。

部会長)

- 市町では、健康教室等、既に積極的に行われているが、色々な部署でも行っているものも有り、地域としての全体像が一部まだ把握できていない。

今回、報告があった内容を整理して、どの部分が足りないのかを把握していきたい。

【心筋梗塞専門部会】

ア 資料 3 に基づいて説明 (松木部会長)

(特記事項)

- 室蘭市に対し、12誘導心電図伝送システムを搭載した救急車の導入について、要望 (連携推進会議会長)

イ 質疑応答 (有・無)

連携推進会議委員)

- 「急性心筋梗塞あんしん連携ノート」の活用状況について、全道の半数近くが西胆振圏域で活用されているということだが、他の地域は進んでいないということか。

部会長)

- 西胆振圏域の医療機関では、100%導入しているが、他の地域はできていないという現状がある。

#### 【糖尿病専門部会】

ア 資料4に基づいて説明(生田部会長)

(特記事項)

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの取組が始まっていない市町は、積極的に取り組んでもらいたい旨、要望(連係推進会議会長)

イ 質疑応答(有・無)

#### 【精神保健専門部会】

ア 資料5に基づいて説明(千葉部会長)

イ 質疑応答(有・無)

#### 【救急・周産期医療専門部会】

ア 資料6に基づいて説明(前田部会長)

イ 質疑応答(有・無)

連携推進会議委員)

- EMISの活用法など不明なことが多い。この事業は、どこが主体となっているのか。

事務局)

- 道が整備して行っている事業。活用にあたっての課題については、道本庁に伝えていく。

部会長)

- 研修会等を開き周知していくこと、本事業に関して積極的に取り組んでいる医師もいるので、連携をしていくのが望ましい。

#### 【在宅医療専門部会】

ア 資料7に基づいて説明(原田主査)

イ 質疑応答(有・無)

連携推進会議委員)

- あまり取組が進んでいない特別養護老人ホームにおける「看取り」に対する体制整備について、今後のどのようにするのか。

事務局)

- 現状を把握した段階。具体的な策については、今後、検討することとなっている。

【歯科保健医療専門部会】

- ア 資料8に基づいて説明（岩川部会長）  
イ 質疑応答（有・無）

【医療機関部会】

- ア 資料9に基づいて説明（山本企画主幹）  
イ 質疑応答（有・無）

(2) 議 題2 西胆振圏域健康づくり事業行動計画の策定について

- ア 資料10に基づいて説明（神開主査）  
イ 質疑応答（有・無）

(3) 議 題3 地域医療構想推進シートの更新について

- ア 資料11および資料12に基づいて説明（山本企画主幹）  
イ 質疑応答（有・無）

(4) 議 題4 西胆振医療構想の今後の対応方針について

- ア 資料13に基づいて説明（山本企画主幹）  
イ 質疑応答（有・無）

(5) 議 題5 地域医療構想の進め方を踏まえた医療機関の開設等の許可申請への対応について

- ア 資料14に基づいて説明（水岡地域医療薬務係長）  
イ 質疑応答（有・無）

(6) その他 全体を通して質疑応答

連携推進会議委員)

- 新聞報道で、室蘭市内の3病院が統合されるとの情報を得たが、実際はどのようになっているのか。

連携推進会議会長)

- 室蘭市長が、中間発表をすると聞いている。詳しくは、今後の新聞報道等で確認頂きたい。

以 上